

ART YOKOHAMA

アートヨコハマ

横浜市民ギャラリー情報誌
vol.60 2017年10月～2018年1月



情報 | 横浜市民ギャラリー展覧会スケジュール 2017年10月～2018年1月

※主催者の都合により会期等が変更になることがあります。
2017年7月20日時点の情報です。

公園を散歩するように展覧会の散歩はいかがですか? どなたでも無料でご覧いただけます。

9/22～10/9
[B1F/1F]
新・今日の作家展2017
キオクのかたち/キロクのかたち
横浜市民ギャラリー
記憶・記録をテーマに制作する作家を紹介。
※[予告]に詳細あり
10:00～18:00

9/26～10/2
[3FA]
美術団体 等迎会 神奈川支部展
美術団体等迎会神奈川支部
50周年となる等迎会の神奈川支部展。
油彩中心、約40点。
10:00～18:00 ※初日12:00～、最終日～17:00

9/26～10/2
[3FB]
第8回 フォトクラブGENKI写真展
フォトクラブGENKI
いつまでも元気な者達の年1回の写真展。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00

9/27～10/1
[2F]
神奈川県警察職員美術展
一般財団法人神奈川県警友会
県警察職員や警察OBが余暇に特技を活かして創作した作品展。
10:00～18:00 ※初日10:00～、最終日～15:00

10/3～10/9
[3F]
第14回 風景スケッチ展
横浜・鎌倉スケッチ会
会員80人の国内外の水彩スケッチを約200点展示。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

10/3～10/8
[2F]
第10回 え塾展
横浜美術学院/え塾
社会人向け絵画教室の油彩・水彩・日本画。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～15:00

10/10～10/15
[3FA]
横浜カメラクラブ(Y.C.C)2017写真展
横浜カメラクラブ(Y.C.C)
会員23人が2mの空間を自由構成。約90点。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00

10/10～10/15
[3FB]
「至高の富士」写真展
富士写真家連盟
富士山写真の名作を集め展示。
10:00～18:00 ※初日12:00～、最終日～17:00

10/10～10/15
[2F]
第57回 アーネスト美術展
アーネストクラブ
油彩・日本画・立体等、約60点
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

10/18～10/23
[B1F/1F/2F/3F]
第57回 神奈川県女流美術家協会展
神奈川県女流美術家協会
個性的な大作を中心とした油彩、日本画等 約200点。
10:00～18:00 ※最終日～16:00

10/24～10/30
[B1F/1F/2F/3F]
第44回 神奈川独立書展・
第26回 神奈川県青少年毎日書道展
神奈川県独立書人団
大作・個人コーナーを含む120点の書と、学生の書1100点。
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00

11/1～11/13
[B1F/1F/2F/3F]
第73回 ハマ展
横浜美術協会
第73回ハマ展の開催委員会友一般応募者の入選作品。
10:00～18:00 ※最終日～14:00

11/14～11/19
[3FA]
第21回 横浜丘遊展
横浜丘遊会
絵画(油彩・水彩・パステル)、立体(テラコッタ地)60点。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

11/14～11/19
[3FB]
「卓」vol.8
横浜陶藝倶楽部
30名の会員がそれぞれの『卓』を演出。500点。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

11/14～11/19
[2FA]
2017年 第28回 神奈美会員展
神奈川美術協会
絵画、陶芸、染・織、創作人形等、会員の日頃の創作作品を展示。
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00

11/14～11/19
[2FB]
横浜水彩画同好会展
横浜水彩画同好会
桜木町で水彩画を楽しんでいる仲間展。風景画を中心に80点。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

11/14～11/19
[1F]
山ゆり会和紙ちぎり絵作品展
山ゆり会
丹後和紙を中心に使用した和紙ちぎり絵の作品展。
10:00～18:00 ※初日12:30～、最終日～16:00

11/14～11/19
[B1F]
赫土会
土曜会
絵画の会「土曜会」のメンバー及び賛同する作家による平面作品展。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

11/21～11/27
[B1F/1F/2F/3F]
第57回 神奈川旺玄展
一般社団法人 旺玄会 神奈川支部
油彩・水彩・日本画・版画等、20～200号まで170点。
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00

11/28～12/4
[3FB]
全展 17 第38回 神奈川展
全日本美術協会
公募団体全展神奈川会員を中心に日本画・洋画・写真60点。
10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00

11/28～12/3
[2F]
第48回公募
文化書道神奈川県連合会書道展
文化書道神奈川県連合会
文化書道会員とその生徒及び一般公募の書道作品、200点。
10:00～17:00 ※初日14:00～、最終日～16:00

11/28～12/4
[1F]
第43回 ハマグрупп展
ハマグрупп
総合美術展4年目。写真・篆刻・押絵・創作人形。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

11/29～12/3
[3FA]
写真教室Felice 生徒作品展2017
写真教室Felice
写真作品約100点とポートフォリオ。
10:00～18:00 ※最終日～16:00

11/29～12/4
[B1F]
第29回 雨聲会横浜書展
雨聲会 横浜支部
子供の半紙・長尺、大人の淡墨作品等、計50点の書道作品。
10:00～18:00 ※最終日～15:00

12/6～12/10
[B1F/1F/2F/3F]
第54回 神奈川県高等学校書道展
高校書道展
県内の高校生による書道作品。臨書から創作まで約1,000点。
10:00～18:00 ※最終日～16:00

12/12～12/17
[2F/3F]
横浜三大学写真連合写真展
横浜三大学写真連合
横浜市内にある3つの大学の写真部及びOBによる合同展覧会。
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～15:00

12/12～12/17
[1F]
Art School・Yokohama Student Exhibition.No.4
株式会社 雪下堂美術
(アートスクール横浜)
アートスクール横浜に通う生徒の絵画作品。
10:00～18:00 ※初日13:00～、最終日～16:00

12/20～12/25
[2F]
第44回 高校生写真展
神奈川県高等学校文化連盟
写真専門部
高校生の「新鮮な感覚」で捉えた作品を展示。
10:00～18:00 ※最終日～16:00

12/22～12/24
[3F]
橘学苑高等学校デザイン
美術コース 12期生卒業作品展
橘学苑高等学校デザイン美術コース
「自然」をテーマに高校生31名による卒業作品。
10:00～18:00 ※初日16:00～、最終日～18:00

1/9～1/14
[B1F/1F/2F/3F]
第64回 春陽会神奈川研究会
春陽会 神奈川研究会

情報 | 催し物ピックアップ

ヨコハマトリエンナーレ2017「島と星座とガラバゴス」

2017年8月4日[金]～11月5日[日] 10:00～18:00 休場日| 第2・4木曜日
横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜市開港記念会館地下ほか
鑑賞券(横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館、横浜市開港記念会館地下に会期中1回ずつ入場)| 一般1,800円、大学・専門学校生1,200円、高校生800円、中学生以下無料

ヨコハマトリエンナーレ2017「島と星座とガラバゴス」は、世界の「接続」と「孤立」の状況について様々な角度から考え、先行きの見えない複雑な時代に、人間の勇気と想像力や創造力がどのような可能性を拓くことができるのか、みなさまとともに考え、新たな視点を開港の地・横浜から発信します。

【お問合せ】横浜トリエンナーレ組織委員会事務局
〒220-0012 横浜市区みなとみらい3-4-1 横浜美術館内
ハローダイヤル 03-5777-8660(8:00～22:00) http://www.yokohamatriennale.jp

あざみ野コンテンポラリーvol.8 渡辺豪 ディスロケーション/dislocation

2017年10月7日[土]～10月29日[日] 10:00～18:00 ※休館日:10月23日[月]
横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1・2 入場無料

さまざまなジャンルの表現活動に目を向けた、現在進行形のアートを紹介するシリーズ展8回目は、渡辺豪(1975年兵庫県生まれ)の個展を開催します。渡辺は2013年に第24回五島記念文化賞美術部門新人賞を受賞し、約1年間フィンランドに滞在しました。この経験をもとに制作された初公開の映像インスタレーションを展示します。

【お問合せ】〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674 http://artazamino.jp/

黄金町バザール2017—Double Façade 他者と出会うための複数の方法

vol.1 2017年8月4日[金]～9月13日[水]
vol.2 2017年9月15日[金]～11月5日[日] ※vol.1とvol.2で一部展示替えあり
11:00～18:30 ※10/27～29、11/2～4は11:00～20:30
京急線「日/出町駅」から「黄金町駅」間の高架下スタジオ、周辺のスタジオ、既存の店舗、屋外空地、他
休館日| 第2・4木曜日 料金| 会期中有効のバスポート(単体券)700円
※中学生以下無料 ※ヨコハマトリエンナーレ2017 連携セット券での入場も可能

横浜市中区黄金町エリアのまちを舞台に開催するアートフェスティバル。10回目となる今回は、ゲストキュレーターに窪田研二氏を迎え、国内外8カ国25組のアーティストが参加します。作品展示のほか、制作プロセスの公開や参加型プログラムの実施など、多彩な内容で展開します。

【お問合せ】認定NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター
〒231-0066 横浜市中区日ノ出町2-158 TEL 045-261-5467 FAX 045-325-7222 http://www.koganecho.net/koganecho-bazaar-2017/

神奈川県在住者70名の年間研究成果の
絵画、約180点。
10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～15:00

1/17～1/22
[B1F/1F/2F/3F]
横浜市立学校総合文化祭
小学校児童書写展・中学校書写展
横浜市教育委員会事務局
指導部 指導企画課
子どもたちの書写作品。800本以上の仮巻。
10:00～18:00 ※最終日～15:30

1/24～1/29
[B1F/1F/2F/3F]
横浜市立学校総合文化祭
図画工作・美術・書道作品展
横浜市教育委員会事務局
指導部 指導企画課
横浜市立小・中・高・特別支援・義務教育学校児童・生徒作品展。
10:00～18:00 ※最終日～15:30



クリスチャン・ヤンコフスキー 《重畳級の歴史》 2013
Photographer: Symon Rogynski Courtesy: the artist, Lison Gallery



M5A5/2017年
ビデオインスタレーション



Candy Bird 《Office Worker》 2016



——— 画材と額縁の店 ———
日本画・水墨・油彩・水彩・アクリル
パステル・額縁・各種額装加工



絵具屋 三吉
〒231-0032 横浜市中区不老町1-4-12
TEL : 045-641-9318
11:00～18:00 営業日はHPに掲載
http://www.sankichi.com

公募展・グループ展・個展への搬入・搬出から地方への梱包発送、
会場設営まで美術展覧会のことは全てお任せください。

ARTON

(有)アートン

TEL 0466-48-8488

〒252-0821
神奈川県藤沢市用田211-4

FAX : 0466-48-8384
E-mail : mr.kariesan@gmail.com

✚ 海外展への出品もお手伝いいたします

1987年よりパリで開催のソシエテナショナルボザールへの輸出搬入代行を毎年おこなっています。パリでの個展をお考えの方、会場探しや輸出などについてはお問い合わせください。

予告 | 新・今日の作家展2017 キオクのかたち/キロクのかたち

「新・今日の作家展」は横浜市民ギャラリーが開館した1964年から開催してきた年次の現代美術展「今日の作家展」(～2006年)の名を冠し、昨年より再始動した現代美術の動向を紹介する展覧会。

今年は「キオクのかたち/キロクのかたち」をテーマに、土地や歴史の調査、人々へのインタビューなど、自己の外部にあるもの・過去の事物との接触を制作過程に取り入れて作品を発表する作家を紹介します。失われてしまったものや時を経て変化したものの記録、人々の中に息づく記憶が、作家というフィルターを通して作品へとかたちを結びます。また、その作品が新たな記録の役割をも担っていきます。

出品作家は、自身のルーツや常識外の現象などへの関心を掘り下げ、多角的に調査しインスタレーションをおこなう久保ガエタン(1988年生まれ)。2012年より陸前高田、2015年から仙台を拠点とし、現地を中心に人々にインタビューを行い制作する映像作家の小森はるか(1989年生まれ)と画家の瀬尾夏美(1988年生まれ)。各地の捕鯨文化や狩猟・漁労文化についてオーラルヒストリーを収集し手工芸やリトルブレスのかたちで発表する是恒さくら(1986年生まれ)。出身地の広島について考察した写真の発表、東日本大震災の被災地を含む日本各地での撮影を通じ、災害から復興を遂げる場所に向き合ってきた写真家の笹岡啓子(1978年生まれ)。記憶・記録へのまなざしは様々です。展覧会では新作・旧作を交え各作家が思いを込めた作品空間が広がります。丁寧に対象を考察した彼らの作品に触れることは、翻って「いま」や「わたしたち」を見つめ直す契機となるでしょう。

新・今日の作家展2017 キオクのかたち/キロクのかたち

9月22日[金]～10月9日[月・祝] 10:00～18:00(入場は17:30まで) 横浜市民ギャラリー 展示室1、B1 入場無料 会期中無休



笹岡啓子「PARK CITY」2016年
顔料インクジェットプリント ©Kenko Sasaoka



左|久保ガエタン《僕の体が僕の実験室です。あるいはそれを地球偶然管理局と呼ぶ。》展覧会風景/2017年/Courtesy of the artist and Kodama Gallery
右|小森はるか+瀬尾夏美《波のした、土のうえー置き忘れた声を開きに行く》2014年/映像24分

【関連イベント】 ※いずれも参加無料、申込不要

是恒さくらパフォーマンス「『ありふれたくじら』を読む」 9月23日[土・祝]、24日[日] 13:00～13:30 会場|展示室B1
クロストーク「継承のかたち」 小森はるか+瀬尾夏美×山本唯人(青山学院女子短期大学助教、社会学・空襲研究)
 9月23日[土・祝] 14:30～16:00 会場|4階アトリエ ※大人のためのアトリエ講座 ヨコハマトリエンナーレ2017応援プログラム
対談「1,2,3,太陽!」 久保ガエタン×山川|志樹(現代美術家、ホーメイ歌手) 9月24日[日] 14:30～16:00 会場|4階アトリエ
クロストーク「爆心地の写真」 笹岡啓子×倉吉信乃(明治大学教授、写真史)×小原真史(映像作家、キュレーター)
 10月1日[日] 14:30～16:00 会場|4階アトリエ
学芸員によるギャラリートーク 9月30日[土] 14:00～14:30 会場|展示室1、B1

予告 | 大人のためのアトリエ講座 2017年度後期

大人のためのアトリエ講座は、専門的な創作活動やレクチャーを体験することができるプログラムです。

会場 | 横浜市民ギャラリー4階アトリエ

模写とデッサン—巨匠の絵からヒントを探す

模写を通じてオールドマスターのデッサンに触れながら、モチーフを丁寧に観察して描きます。

1回目 11/17 **レクチャー** 2回目 11/24 **模写の実践** 3回目 12/1 **模写の実践**

4回目 12/8 **モチーフを描く(下描き)** 5回目 12/15 **モチーフを描く(描き込み)**

6回目 12/22 **モチーフを描く(完成、額入れ)**、総評 全て金曜日 13:30～16:00

講師 | 石田淳一(画家)

対象・定員 |15歳以上・20名(応募多数の場合は抽選) 参加費 |16,000円(材料費込)

申込締切 |10/27[金]必着 ※締切後、当選の連絡を受けた方が講座に参加できます。



石田淳一「ミケランジェロの素描の模写」
紙、パステル



参考作品



講師参考作品

クロッキーをまなぶ—人体を描く

クロッキーの基本を学びながら、さまざまなポーズ(ヌード)を描く講座です。全4回に渡り講師が指導します。

1回目 1/25 **ポーズ各種(クロッキー)** 2回目 2/1 **ポーズ各種(クロッキー)**

3回目 2/8 **固定ポーズ(デッサンまたはクロッキー)** 4回目 2/15 **ポーズ各種(クロッキー)**、総評

全て木曜日 14:00-16:30

講師 | 坂本龍幸(画家) 対象・定員 |18歳以上・20名(応募多数の場合は抽選) 参加費 |10,000円

持ち物 |鉛筆、木炭、コンテ等のデッサン道具(油絵具以外)、クロッキー帳や木炭紙などの固定ポーズ用の紙(木炭紙大程度) ※各自でご用意ください。カルトン(画板)、イーゼルは無料貸出。

申込締切 |12/27[水]必着 ※締切後、当選の連絡を受けた方が講座に参加できます。

レクチャー「写真を撮ること」

第42回木村伊兵衛写真賞を受賞した写真家の原美樹子さんに、写真を撮り始めた経緯から現在にいたる活動までお話をうかがいます。

2月10日[土] 14:00～15:30

講師 | 原美樹子(写真家) 対象・定員 |15歳以上・50名(応募多数の場合は抽選)

参加費 |500円 申込締切 |1/31[水]必着 ※締切後、当選の連絡を受けた方が講座に参加できます。



原美樹子
《Untitled》
2009年

【申込方法】
 ・「往復はがき」〈ホームページの申込フォーム〉〈直接来館〉のいずれかで申送ください。応募多数の場合は抽選です。
 ・「往復はがき」①希望の講座名/②氏名(ふりがな)/③学年か年齢/④郵便番号・住所/⑤電話番号)を明記の上、郵送ください。
 〒220-0031 横浜市区宮崎町26-1 横浜市民ギャラリー「大人のためのアトリエ講座」係
 〈ホームページの申込フォーム〉 http://ycag.yafjp.org/lecture_adult/ 〈直接来館〉横浜市民ギャラリー4階事務室へお越しください。

【申込後の流れ】

- ・抽選結果は申込締切後、全員に「返信はがき」「メール」「FAX」のいずれかでお知らせします。締切日を1週間過ぎても返信がない場合はお問合せください。
- ・参加費をお振込みいただいた時点で参加が確定します。原則として一旦納入された参加費は返金いたしません。
- ※レクチャー「写真を撮ること」は、講座当日アトリエ受付にてお支払ください。
- ・より多くの方が参加できるように、無断キャンセルはおこなわないでください。

【申込共通の注意事項】

- ・お申込は1人1講座につき1通とします。複数の講座に申込み場合は、別々にお申送ください。
- ・定員に達していない場合は、講座開催日の前日まで電話での申込を受付けます(先着順)。
- ・定員が実施可能な人数に満たない場合は、開講を見せる場合があります。
- ・申込の際に提供された個人情報、申込された事業にのみ利用し、その他の目的で利用することはありません。

横浜市民ギャラリーゆかりの作家たち vol.10 ▶▶▶ 畠山直哉(はたけやま・なおや)

畠山直哉さんは、1958年岩手県陸前高田市生まれ。1984年筑波大学大学院芸術研究科修士課程修了。大辻清司さんに師事し、大学院修了後から東京を拠点に活動されています。石灰岩や石灰などの採掘現場や工場、都市の風景など、自然と人間の関係に着目した写真は国内外で広く紹介されています。横浜市民ギャラリーでは、1996年に開催した「第32回今日の作家展 ニュー・ジャパニーズ・フォトグラフィ1990's [無意識の共鳴]」で畠山さんの作品を紹介しました。また2017年2月に「大人のためのアトリエ講座」で映画監督の畠山容平さんをお招きし、ドキュメンタリー映画「未来をなぞる 写真家・畠山直哉」の上映とトークをおこないました。東日本大震災以降、故郷・陸前高田市に通信撮影を続ける畠山さんの姿を追った映像には、未曾有の出来事と向き合う写真家の姿が映し出されていました。トークでは、講座に合せて収録された畠山さんのインタビュー映像も上映、映画撮影時から急速に復興を遂げる故郷の様子を伝える畠山さんの姿が印象的でした。畠山さんのインタビュー映像も上映、映画撮影時から急速に復興を遂げる故郷の様子を伝える畠山さんの姿が印象的でした。畠山さんは「ヨコハマトリエンナーレ2017」に参加されています。横浜で畠山さんの作品を見ることが出来る機会、ぜひご鑑賞ください。



「未来をなぞる 写真家・畠山直哉」より

報告 | 横浜市こどもの美術館展2017

50回目の「横浜市民こどもの美術館」大盛況!

53年目、50回目の開催となった「横浜市民こどもの美術館」。今年も市内在住・在学の12歳以下の子どもたちから絵画を募り、3,177点にのぼる作品が集まりました。会場には、今年のテーマ「虫」と自由テーマの作品がずらりと並び、来場者は個性あふれる作品を楽しんでいました。自由に参加できるワークショップコーナーでは、チョウやカブトムシなどの紙工作に夢中になって取り組む子どもたちの姿が見られました。また、橋本典久+scopeの写真作品《超高解像度人間大昆虫写真[life-size]》と、約100種類の昆虫を拡大して見ることができるデータベース《ZooMuSee》の展示も人気で、作品を通して身近な自然の造形美に触れられる機会となりました。「夏のこども音楽会」では、58名の子どもたちによるピアノとエレクトーンの演奏に、会場から温かい拍手が送られました。プロの音楽家「ハマのJACK」によるスペシャルコンサートでは、新曲「野毛山動物園の謝肉祭」など、楽しい演奏に会場が大いに盛り上がりました。10日間にわたるイベント盛りだくさんで開催した「こどもの美術館」。今年もたくさんの子どもの伸びやかな表現と笑顔を見ることができました。



会場の様子。個性あふれる作品で会場がいっぱいになりました



「夏のこども音楽会」ハマのJACKの楽しい演奏



「紙工作で虫をつくらう!」ではボランティアのみなさんが活躍



《超高解像度人間大昆虫写真[life-size]》を楽しむ親子

横浜市民こどもの美術館2017

2017年7月21日[金]～7月30日[日] 全10日間 10:00～18:00 横浜市民ギャラリー 展示室B1、1、2、3

出品作品 | 虫部門764点、自由テーマ部門2,413点 合計3,177点

入場者 | 展覧会:16,650名、音楽会:791名、ボランティア参加:62名、合計17,503名

関連事業 | 超高解像度人間大昆虫写真[life-size]展 ハマキッズ・アートクラブ「新発見!プラモ虫をつくらう!」作品展示 7月24日～30日

夏のこども音楽会 7月29日[土]、30日[日]/自由参加ワークショップ「紙工作で虫をつくらう!」

主催 | 横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体) 協賛 | (株)ヤマハミュージックリテイリング 横浜店

後援 | 横浜市教育局委員会

報告 | B1コンサートMONO——桑田 歩——

ヨコハマトリエンナーレ2017「島と星座とガラパゴス」応援プログラムとして、展示室B1を会場に、「B1コンサートMONO 桑田歩」を開催しました。国内最高峰のオーケストラであるNHK交響楽団の首席代行として活躍するチェロ奏者・桑田歩氏による、バッハの名曲「無伴奏チェロ組曲」を聴くことの出来る機会とあって、大変注目度の高い公演となりました。無伴奏チェロの演奏に理想的な音響空間である展示室B1の独特な雰囲気の中、桑田氏の「バッハの世界」を満員のお客様にお楽しみいただきました。また昨年の石田泰尚氏の演奏に続き、今回もインターネットによる同時生配信を実施、横浜市民ギャラリーから上質のアートを発信しました。



Photo:米谷孝

2017年8月11日[金・祝] 18:00開演 展示室B1 出演 | 桑田歩(NHK交響楽団首席代行チェロ奏者) 入場者数 | 119名

主催 | 横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

曲目 | J.S.バッハ/無伴奏チェロ組曲第1番ト長調 BWV1007、他

横浜市民ギャラリー | アクセス・施設案内



横浜市民ギャラリー 〒220-0031 横浜市区宮崎町26-1 TEL 045-315-2828 FAX 045-315-3033

10:00～18:00(入場は17:30まで) 毎月第3月曜日、年末年始休館

<http://ycag.yafjp.org/> [@ycag1964](https://twitter.com/ycag1964) [http://facebook.com/ycag1964](https://facebook.com/ycag1964)

【交通案内】

電車でのアクセス ●JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分 ※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。
●京急「日ノ出町駅」から徒歩8分 ※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上がります。

バスでのアクセス ●市営バス103系統「戸部1丁目」「野毛坂」から徒歩2分 ●市営バス89・156・292系統「野毛大通り」から徒歩7分
●市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分

送迎車サービス おからだの不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎サービスです。
桜木町駅東口タクシー乗り場のタクシーを背にした★付近に送迎車が停車します。

駐車場 有料、予約制 予約専用TEL 045-315-4440(1週間前から受付)

【送迎車時刻表】

JR桜木町駅発		横浜市民ギャラリー発			
時	分	時	分		
09	45▲	10	10▲	30▲	50▲
10	00▲	11	10▲	30▲	50▲
11	00▲	12	10▲	30▲	50
12	00▲	13	10	30	50
13	00	14	10	30	50
14	00	15	10	30	50
15	00	16	10	30●	50●
16	00	17	10●	30●	45●
17	00●	18	00●		

※送迎車の定員は、9名(車いす1台を含む)です。
 ※火曜日は展示作業のため▲印(9:45～12:30)の運行がありません。
 ※月曜日と、第3月曜日前日の日曜日は撤去作業のため●印(16:20～18:00)の運行がありません。
 ※横浜市民ギャラリー主催の展覧会開催中は、曜日を問わず全ての便を運行します。
 ※第3月曜日、年末年始は休館日のため運行がありません。
 ※交通事情、天候、施設状況等により運行が変更になる場合があります。

編集発行 | 横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

発行日 | 2017年9月1日

デザイン | ten pieces

©Yokohama Civic Art Gallery 2017